

雲仙温泉

東園

☎ 0957-73-2588

長崎県雲仙市小浜町雲仙181



車 長崎自動車道・諫早ICから約50分。駐車場80台

電車 JR諫早駅より雲仙行きバスで雲仙営業所下車(約80分)、送迎あり。土日は長崎駅と諫早駅より無料送迎バスを運行

日帰り入浴	11時～15時
定休日	不定休
入浴料金	中学生以上1,800円・3歳～小学生900円
食事休憩	5,800円～(部屋の使用は11時～14時30分で、前後の時間も入浴可)。夕食プラン(14時～22時)6,300円～
浴場備品	シャンプー、トリートメント、ボディソープ、石けん、タオル、ドライヤー、ブラシ、綿棒、ハンドソープ、ヘアトリック、化粧水、乳液など
付帯施設	売店、リラクゼーションルーム、喫茶、寿司処、宴会場、会議室、ナイトラウンジなど
宿泊	22,150円～(客室27)



6 おしどりの池畔に佇む東園。空色によって池の色も変わるそうだ



4 貴賓室「東の間」の船底天井の和室。洋室や茶室、坪庭、檜展望風呂なども付いていて皇太子殿下も宿泊された
5 リラクゼーションルーム。春はツツジ、初夏は新緑、秋は紅葉が美しい



東園ではすべての客室からこの風景が楽しめるそうだ。浴場も、まさに極上の湯浴み場。平成15年に完成した湯処「莉園」は別棟になっていて5階建て。男性浴場「宗月湯」は2階、女性浴場「那こみ湯」は4階にあり、いずれも内浴場、露天風呂、サウナが付く。内浴場といっても前面は総ガラス張り。露天風呂と同様、目の線の前にはおしどりの池の柔らかな風景が広がる。湯は、浸かると肌に温泉成分がピタッと張り付いて

くるかのような浴感。よく温まる湯で、ちよと浸かっただけでもなかなか汗が引かない良泉だ。湯上りは男性は3階、女性は5階にあるリラクゼーションルームへ。ここはリクライニングチェアがずらりと並ぶ癒しの休憩所。前方のガラス窓の先は、やはりおしどりの池の美しい湖面。まるで別天地を思わせるこの静寂感のある風景は、この宿の一番の魅力といつていいだろう。(南)



1 開放感バツグンの内浴場。山際に陽が沈む夕景も素晴らしい
2 和の趣きに満ちた華やかなロビー
3 露天風呂。湯はもちろん源泉掛け流し

客室が入る本館は4階建て。1階玄関に足を踏み入れてまず驚くのがロビーの華やかさだ。一角には和の調度品が展示された雅びな浮舞台、そして大きなガラス窓からはおしどりの池や日本庭園、雲仙連山の見事な借景が目飛び込んでくる。まるで一枚の絵画のような静寂感のある景色で、

温泉データ

◎泉質/単純酸性泉(含硫化水素) ◎源泉/2カ所(自然湧出泉)
◎温度/55℃ ◎湧出量/不明 ◎飲泉/不可 ◎風呂/内浴場(男1・女1)、露天(男1・女1) ◎源泉風呂/すべて(露天風呂と主浴槽は冬のみ加温の場合あり) ◎浴槽清掃/毎日

効能:慢性皮膚病、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え症、病後回復期、疲労回復、健康増進など

【日帰り入浴】

1,800円

【宿泊】

2食付き

22,150円～

雲仙温泉

東園

(あづまえん)

おしどりの池畔に佇む静寂に包まれた湯宿

長崎